

葉隠塾長日記

2006年4月に第一号を発行してから足掛け八年余り。葉隠塾も、ついに百号となりました。これもひとえに楽しみに読んでくださるお客様がいらっしやるからだ、大変感謝しております。これからもコツコツ続けてまいりたいと思います。

さて、「ホーム」ページは更新しないと、アクセス数が減ると聞きましたので、毎月このページのみ掲載しています。そのおかげかどうかわかりませんが、最近取材の依頼をいただくようになりました。まず、「社長TV」という動画サイト。一時間半ほど話した中で、インタビューの琴線に触れた内容を約八分、インタビュー映像を弊社ホームページのバナーよりご覧いただけます。次に、全国の書店やコンビニで七月十日発売予定の「THE2」という雑誌の「ビジネスパーソンのココロ」コーナー。二時間半ほど熱く語った内容が一ページに凝縮されています。どちらも少し恥ずかしいのですが、ご覧いただけましたら幸いです。ところで先日、日経新聞に「社長が考える社長とは？」という全面広告があり、たくさん社長の言葉の中に、ある鍛造会社様の社長のお名前を見つけました。その方の考える「社長」とは、「平時では従業員とその家族を支える「縁の下の力持ち」となり、有事には皆を強かに引っ張る「勇気あるリーダー」となる人」のこと。社長は、沈没する船に最後まで残る覚悟が必要だと、身の引き締まる思いがしました。しかし一番共感したのは、イエローハット・堀江社長の語釈「会社ではトップの地位だが、家庭では子供やペットより下の序列にもなる役職のこと」…私、イエローハットの社長になれるかもしれません(笑)。

三浦光広

葉隠塾日々想々

彦坂 訓(ひこさか さとる)

毎年この時期は、地元の小学生にフットボールを教えています。日曜日の午前九時〜十一時半が定時です。盛り上がる日は残業で、十二時過ぎまでとなる時もあります。七月下旬には試合があります。週を追うことに、子供たちとお母様方までヤル気になってきました。私たち指導者は、このヤル気を引き出して、笑顔や悔し泣きが見れば大満足です。勝負は二の次で結構です。今年の梅雨は全然雨が降らず、休みがなくへばっています。このボランティアも楽しいですが、体力的にあと一、二年かなと思っています。

青木文生(あおき ふみお)

先日、昔から知っている鰻屋さんの前を通った時、「もうすぐ土用丑の日だ、鰻食べたいな」と思っていると、「でもなんで鰻食べらんだらう?そもそも土用丑の日ってなんだ?」とふと疑問になって、妙に調べてみたくなりました。

「土用の丑の日」興味を持ってよくよく調べると、奥が深いものです。ついには平賀源内まで出てきちゃいました。平賀源内が、売れない鰻屋の相談に乗って、鰻を食べるのを習慣にしたとのうわさがあるみたいです。調べたおかげで丑の字を覚えめました。また、これからは土用の丑の日を、今より少し自信を持って使えそうです。普段、あまり理解していないまま使っている身近な言葉が、意外と多いことにも気付きました。まあ、でもそんなことよりも鰻が食べたいです。

水野教晶(みずの あきのり)

ブラジルW杯の真っ最中です。寝不足の人も多いと思いますが、楽しんでますでしょうか?七月十四日に決勝戦を迎える事になります。さて、どの国が優勝するのでしょうか?朝四時からのようですので、会社へ来る前に観る事が出来そうです。

今回のブラジル大会は、気候条件が厳しく、ヨーロッパ勢よりも南米勢に有利だった気がします。2018年はロシア大会です。日本代表は監督選びからスタートですね!世界に挑むには、もう少し実力が必要ですね!

原田貴史(はらだ たかふみ)

先日、名古屋の繁華街「栄(さかえ)」で催されていた「タイフェス」に行ってきました。久屋大通公園広場でタイ料理や物販など、様々なお店が出展されており、少しだけですが、タイの文化に触れることができました。僕は物販には目もくれず、ひらすら食べ歩いていました。トムヤンクンやグリーンカレーなど、夏の暑い日差しの下で食べるのは、また特別な味わいがありました。普段自分が食べない物を食べてみるのも、いい経験になるものだなあと感じました。また機会があれば行ってみたいと思います。



今月もお楽しみいただけましたか?
来月もよろしくお願ひします!



楠精工 株式会社

- ・社員数: 42名
- ・ご提供できるもの: 各種ダイホルダー及び治具・自動化装置 設計製作 (ダイホルダー部品、プレス部品、ハンマー部品、切断刃、中間ビーム、現地加工他)
- ・スローガン: お客様の喜ぶことをしよう!
- ・住所: 名古屋市熱田区三番町4-13
- ・連絡先: 電話 052-651-7138 / Fax052-653-0020
- ・URL: <http://www.kusunoki-dieholder.com>